

製品名: NBN マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81309**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	85kDa

抗原情報

遺伝子名	NBN
別名	ATV; NBS; P95; NBS1; AT-V1; AT-V2
遺伝子 ID	4683.0
SwissProt ID	O60934
免疫原	大腸菌で発現したヒト NBN (AA: 467-615) の精製組換え断片。

背景

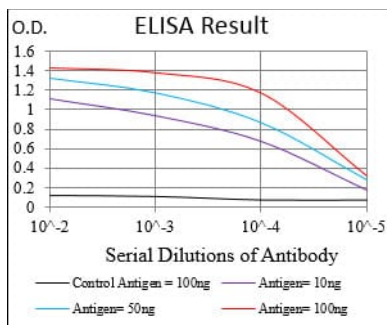
この遺伝子の変異は、小頭症、成長遅延、免疫不全、および癌素因を特徴とする常染色体劣性染色体不安定性症候群であるナイメーヘン染色体切断症候群と関連しています。コードされているタンパク質は、5つのタンパク質からなる MRE11/RAD50 二本鎖切断修

復合体のメンバーです。この遺伝子産物は、DNA二本鎖切断修復およびDNA損傷誘発性チェックポイント活性化に関与していると考えられています。

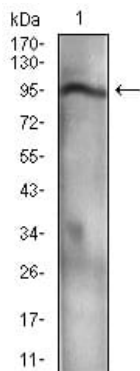
研究分野

-

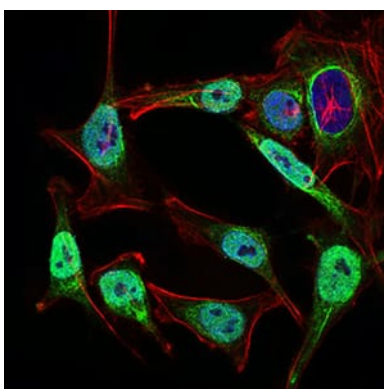
画像データ



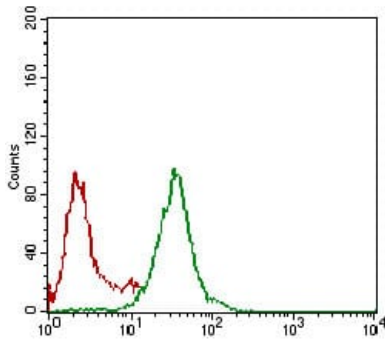
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



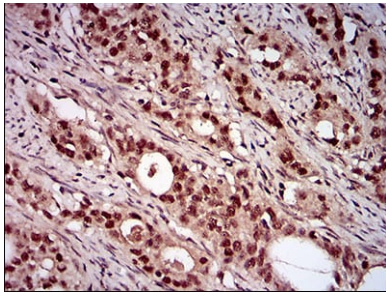
Jurkat (1) 細胞溶解物に対する NBN マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



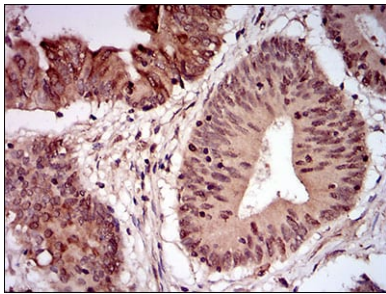
NBN マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



NBN マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



NBN マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



NBN マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。